

Chapter 1 多国籍企業の出現と国際会計 Topics

【Topic 1-1】東西冷戦による経済のブロック化

第二次世界大戦以降、アメリカを中心とした西側諸国とソビエト（現在、ロシア）を中心とした東側諸国との冷戦状態の中で、アメリカは、豊富な金の保有量による金ドル本位制を背景にして、積極的な経済拡張政策を展開した。

アメリカは、1947年に、ヨーロッパ諸国の復興計画として、**マーシャル・プラン**(Marshall Plan)を提唱した。これは、アメリカの国務長官である**マーシャル**(Marshall, G. C.)が、第二次世界大戦で被災したヨーロッパ諸国の復興に向けて、為替と貿易の自由化とヨーロッパ域内諸国間と欧米間の関税を引き下げることがを目的として、大規模な復興援助を行うというものであった。

1948年には、その援助受入機関として、ヨーロッパの16か国からなる**ヨーロッパ経済協力機構**(OEEC)が設立された。これは、1961年に、アメリカおよびカナダも加盟することにより**経済協力開発機構**(OECD)へ改組されて、経済成長、貿易自由化、途上国支援に貢献することを目的として活動してきた。

ヨーロッパでは、将来の戦争回避と経済統合を目的として、1957年に**ローマ条約**(Rome Treaty)が締結されて、1958年に12か国からなる**ヨーロッパ経済共同体**(EEC)が設立された。これは、1992年の**マーストリヒト条約**(Maastricht Treaty)によって、1995年以降、**ヨーロッパ連合**(EU)へと発展を遂げた。現在、EUは28か国から構成されて、**超国家主義**のもとに、経済協力に加えて、安全保障協力および司法協力を行っている。

このように、経済のブロック化が発端で第二次世界大戦が生じたにもかかわらず、終戦後も世界は西側諸国と東側諸国に二極化していた。

【Topic 1-2】第二次世界大戦後の金本位制の復活と固定相場制

1944年7月に、アメリカのニューハンプシャー州**ブレトン・ウッズ**(Bretton Woods)において、45か国が参加して、**連合国通貨金融会議**が開催された。そこ

では、国際復興開発銀行 (IBRD) 国際通貨基金 (IMF) が創設されて、安定した為替レート (為替相場) に基づいた自由貿易を発展させる体制を築くために、ブレトン・ウッズ協定 (Bretton Woods Agreements) が締結された。

ブレトン・ウッズ協定では、金本位制が復活され、金 1 オンスを US\$35 と定めて、US ドルと各国通貨との交換比率が固定された。この固定相場制 (fixed exchange rate system) では、日本円は US\$1 = ¥360 であった。

【Topic 1-3】ニクソン・ショックと変動相場制への移行

アメリカはベトナム戦争やジョンソン大統領 (Johnson, L. B.) による社会福祉を目的とした偉大な社会政策によって、財政赤字、インフレーションおよび貿易赤字に苦しむことになる。そこで、ニクソン大統領 (Nixon, Richard Milhous) は、1971 年 8 月に US ドルの国外への流出を防ぐために、第二次世界大戦末期の 1944 年に締結されたブレトン・ウッズ協定を放棄して、US ドルと金の交換停止を発表した。これは、いわゆるニクソン・ショックまたはドル・ショックと呼ばれる。

1971 年 12 月には、ワシントン D.C. (Washington D. C.) のスミソニアン博物館において、国際通貨基金 (IMF) 10 か国の蔵相会議が開催され、固定相場制を維持しながらも、US ドルと各国通貨との交換比率を引き下げるスミソニアン協定 (Smithsonian Agreement) が締結された。スミソニアン協定では、US\$1 = ¥308 となった。

その後もアメリカの貿易赤字は拡大し、固定相場制への信頼は低下した。その結果、1973 年に、主要各国が相次いで変動相場制へと移行し、1976 年ジャマイカのキングストンにおける IMF 暫定委員会において、変動相場制が承認された。

【Topic 1-4】最近の対アメリカ・ドル為替レートの変動

Illust.1-a は、2022年1月から2025年1月の約3年間にわたる対アメリカ・ドルの為替レート変動を示している。3年間で40円を超える円安が生じている。外国企業との取引（輸出）が多い日本の上場企業では、10円の円安で1兆7,000億円の営業利益が生じるという試算もある（みずほ銀行産業調査部、2014）。

Illust.1-a 最近の対アメリカ・ドル為替レートの変動

